

S6 JAGUAR

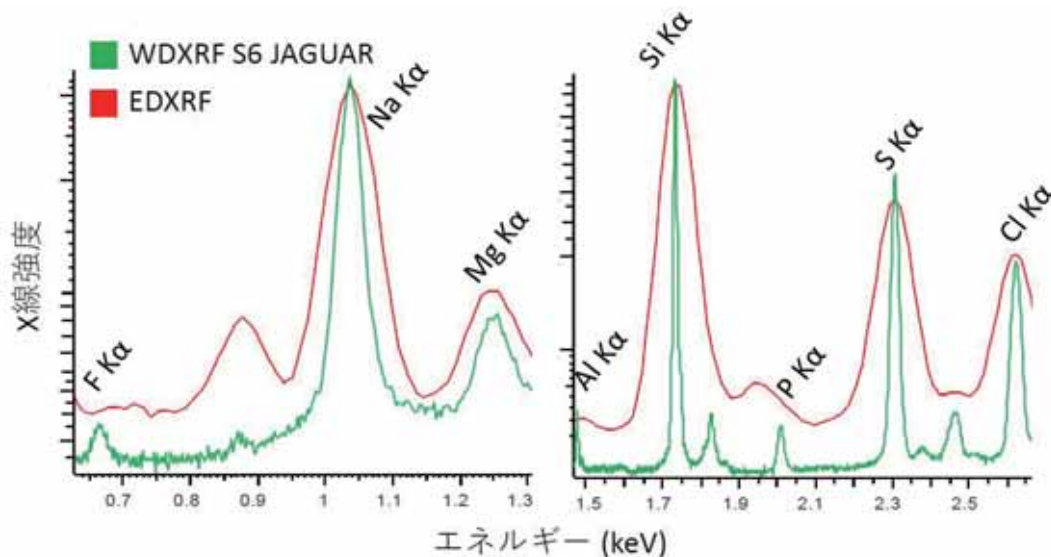
波長分散型 蛍光X線分析装置



- 
400 W X線管球
 - ・卓上型 XRF 装置最高出力
- 
新開発ゴニオメーター
 - ・高精度分析を実現
- 
最大 4 種の分光結晶交換機
 - ・標準 3 種類+α で最適化
 - ・高分解能測定を実現
- 
HighSense 検出器
 - ・直線範囲 2 Mcps の計数率
 - ・軽元素用と重元素用を搭載
- 
SampleCare
 - ・独自の装置保護機構
 - ・高い安定性
 - ・最小限の He ガス消費量

卓上型装置で優れたピーク分解能を実現

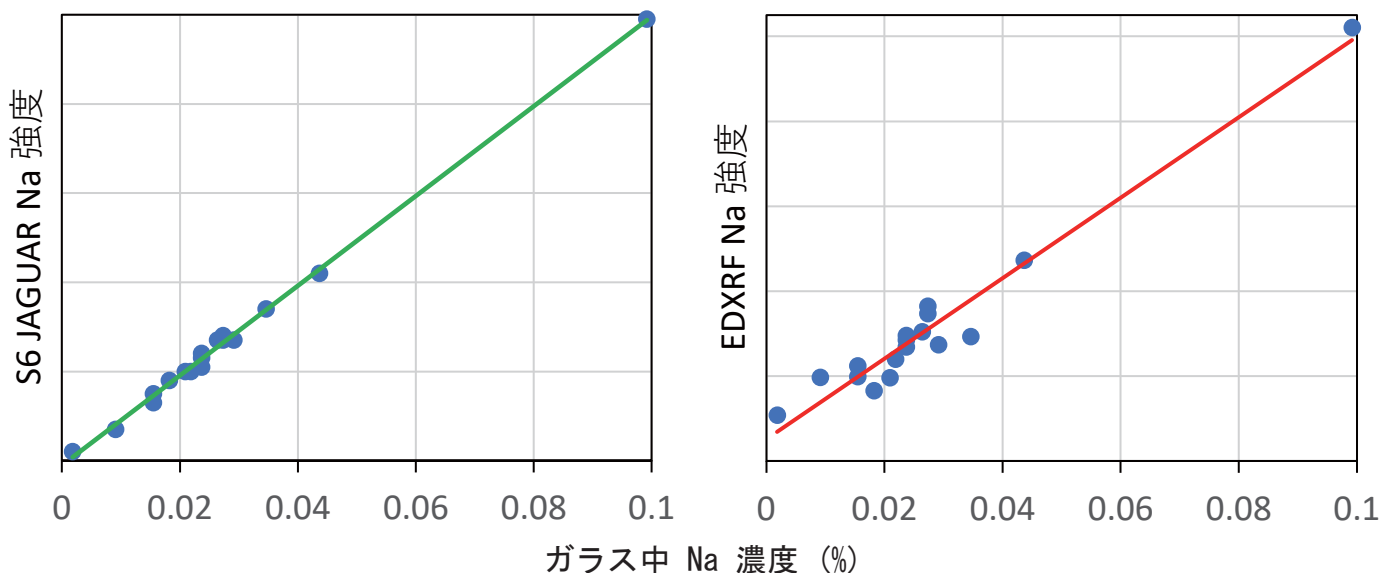
EDXRFで元素分析を行う際、主成分由来のエスケープピークやサムピークが妨害となり、目的元素の分析が難しくなることがあります。S6 JAGUARは卓上型の装置でありながら分光結晶を使った高分解能測定が可能なWDXRF装置です。フッ素 (F) などの軽元素を高精度に分析する場合には従来のEDXRF以上の高精度分析が可能です。



| 化合物 | ガラス中濃度 (%) |
|--------------------------------|------------|
| F | 2.6 |
| Na ₂ O | 5.6 |
| MgO | 0.29 |
| Al ₂ O ₃ | 0.41 |
| SiO ₂ | 13.57 |
| P ₂ O ₅ | 0.23 |
| SO ₃ | 3.67 |
| Cl | 0.97 |

WDXRF装置ならではの高い定量精度

WDXRFの定量測定はゴニオメーターで分析線のピークトップに検出器を固定し、蛍光X線強度を一定時間計数します。高分解能かつ高精度な測定が可能なS6 JAGUARではEDXRFと比較して定量精度が飛躍的に高まります。特に原子番号が小さい、フッ素 (F) やナトリウム (Na) などの軽元素の分析ではその差が顕著となります。



装置標準仕様



| | シングル仕様 | XYオートチェンジャー仕様 |
|--------------|-----------------------------------|---------------|
| X線出力 | HighSense™X線出力 400W、最大50kV、最大17mA | |
| 高さ×幅×奥行 (mm) | 500×670×740 | 800×670×740 |
| 装置重量 (kg) | 132 | 147 |

| | 冷却ユニット | 真空ポンプ |
|--------------|-------------|-------------|
| 高さ×幅×奥行 (mm) | 466×190×630 | 265×180×489 |
| 重量 (kg) | 25 | 31 |

●ガスフロー検出器用にPRガス、液体や粉末の測定用にHeガスが別途必要となります。

●標準的な電源コンセント (100V 10A) で稼働可能です。本体・真空ポンプ・PC・ディスプレイの4口が必要となります。

詳しくは info.BAXS.JP@bruker.com まで、お問い合わせください



ブルカージャパン株式会社
X線事業部

横浜本社：〒221-0022
神奈川県横浜市神奈川区守屋町3-9
Phone: 045-453-1960 Fax: 045-453-1825
info.BAXS.JP@bruker.com

大阪営業所：〒532-0004
大阪市淀川区西宮原 1-8-29 テラサキ第2ビル
Phone: 06-6393-7822 Fax: 06-6393-7824